

セキュリティポリシー

株式会社フォレスト

1. 目的

セキュリティポリシー(以下、「本ポリシー」という。)は、当社が情報に対する適切な管理を重要な経営課題として認識し、情報セキュリティを確保するために、情報セキュリティに関する基本方針を定めたものです。

2. セキュリティポリシーなどの公開

当社は、自動車販売業ならびに損害保険業を行う社会的責任ある企業として、お客さま情報および会社の機密情報を厳密に取り扱うとともに、情報漏えいリスクなどに対して、常に適切な防御措置を講じることにより、お客さまおよび関係者の信頼を得るよう努めてまいります。このため、当社は、本ポリシーを社内外に公開するとともに、「プライバシーポリシー(お客さまの情報の取扱いに係る基本方針)」の遵守と併せ、これに従うことを宣言します。

3. 適用範囲

当社のすべての従業員、役員および派遣労働者は、本ポリシーおよびプライバシーポリシーを遵守します。

4. 情報セキュリティ管理体制

当社は、保有するすべての情報資産の保護および適切な管理を行うため、経営層と現場の責任者によるエリアマネジメントミーティングを定期的を開催し、情報セキュリティ管理状況の把握と、リスク分析に従った必要なセキュリティ対策を迅速に実施できる体制を維持してまいります。

5. 情報セキュリティ対策の実施

当社は、情報資産に係る、不正アクセス、情報漏洩、改ざんなどの事故を防止するため、適切な情報セキュリティ組織体制の整備、物理的・技術的対策、運用的対策、管理的・人的対策、および事故対応対策を実施してまいります。特に、情報セキュリティが侵害される事象が発生した場合には、早期にその復旧・解決にあたり、当社の事業に対し高い信頼性および継続性を確保した事業提供を実施いたします。

6. 情報セキュリティに関する社内規定の整備

当社は、本ポリシーおよびプライバシーポリシーに基づいた規定等を整備し、情報資産の適切な管理を行うための明確な方針・ルールを社内に周知徹底してまいります。

7. 情報セキュリティ教育の実施

当社は、役員・社員および関係者に対して、情報セキュリティリテラシーの向上を図るとともに、当社の情報資産の適切な管理を実行するための情報セキュリティ教育・訓練を継続的に実施してまいります。

8. 適切な業務委託先管理の実施

当社が業務の全部または一部を委託する場合には、業務委託先としての適格性を十分に審査し、当社と同等のセキュリティレベルを維持するよう、契約などにより定めます。また、これらのセキュリティレベルが適切に維持されていることを確認し続けていくために、フォルクスワーゲン・ファイナンシャル・サービス・ジャパン株式会社ならびにグループ会社である株式会社茨日ホールディングと業務委託先への定期的な監査、管理体制の見直しなどを進めてまいります。

9. 法令などの遵守

当社は、関係法令などの遵守に加え、当社が定めた規定・ルールなどの遵守徹底に努め、違反する行為があれば厳しく対処することにより、適切な情報管理に努力してまいります。

10. 継続的改善の実施

当社は、以上の取組を定期的に評価、見直すことにより、情報セキュリティの高度化を進めてまいります。

以上